

第2回
滋賀県総合教育会議

一人ひとりの子どもたちの学びを
つなぐ取組について

平成29年7月25日(火)

本日の主題

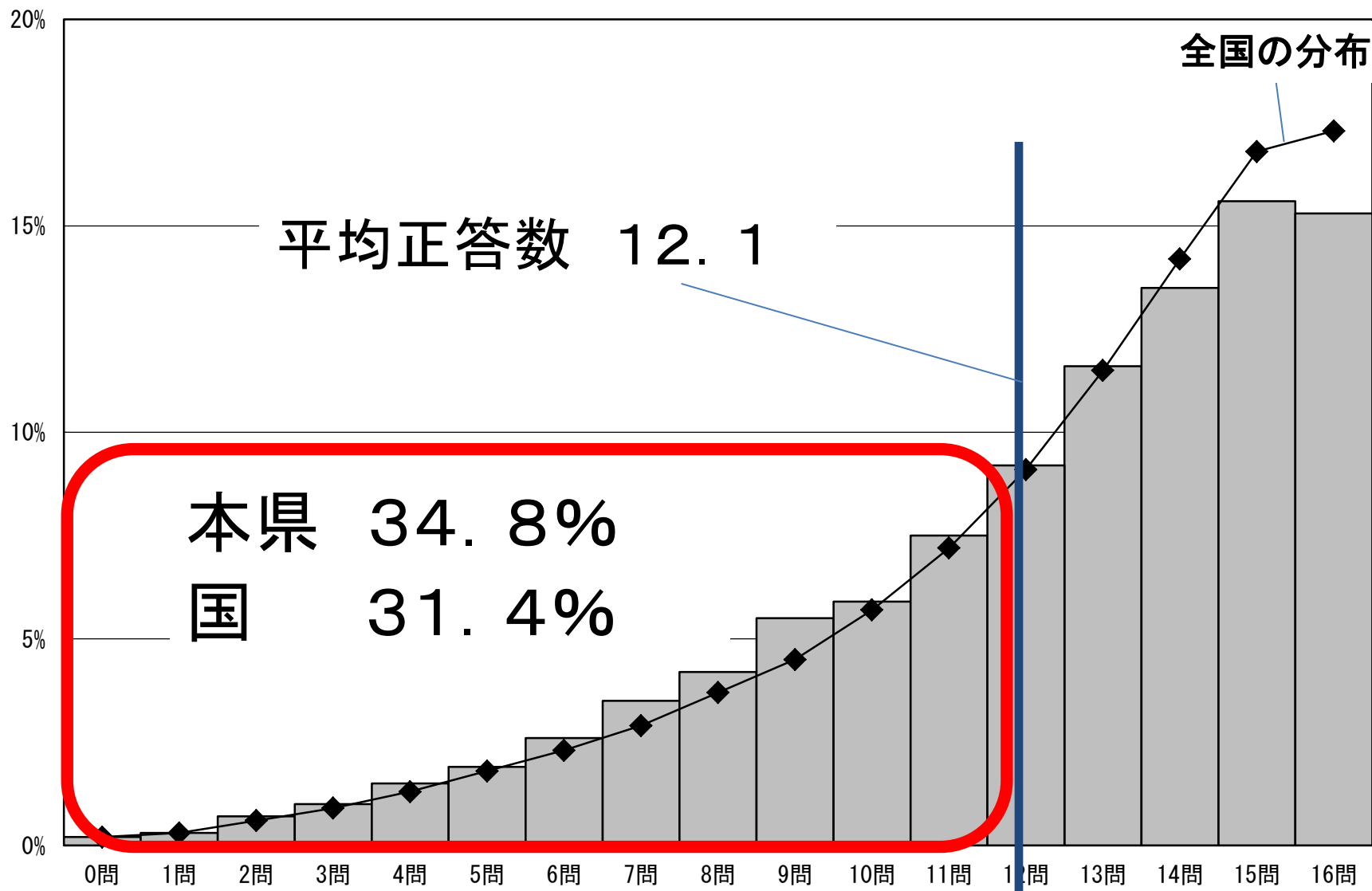
○一人ひとりの子どもたちの学びをつなぐ取組
について考える

1. 学年間での学びの接続と
教科間連携
2. 校種間の系統だった接続
 - ① 保幼小接続
 - ② 小中接続
 - ③ 中高接続

1.学年間での学びの接続と教科間連携

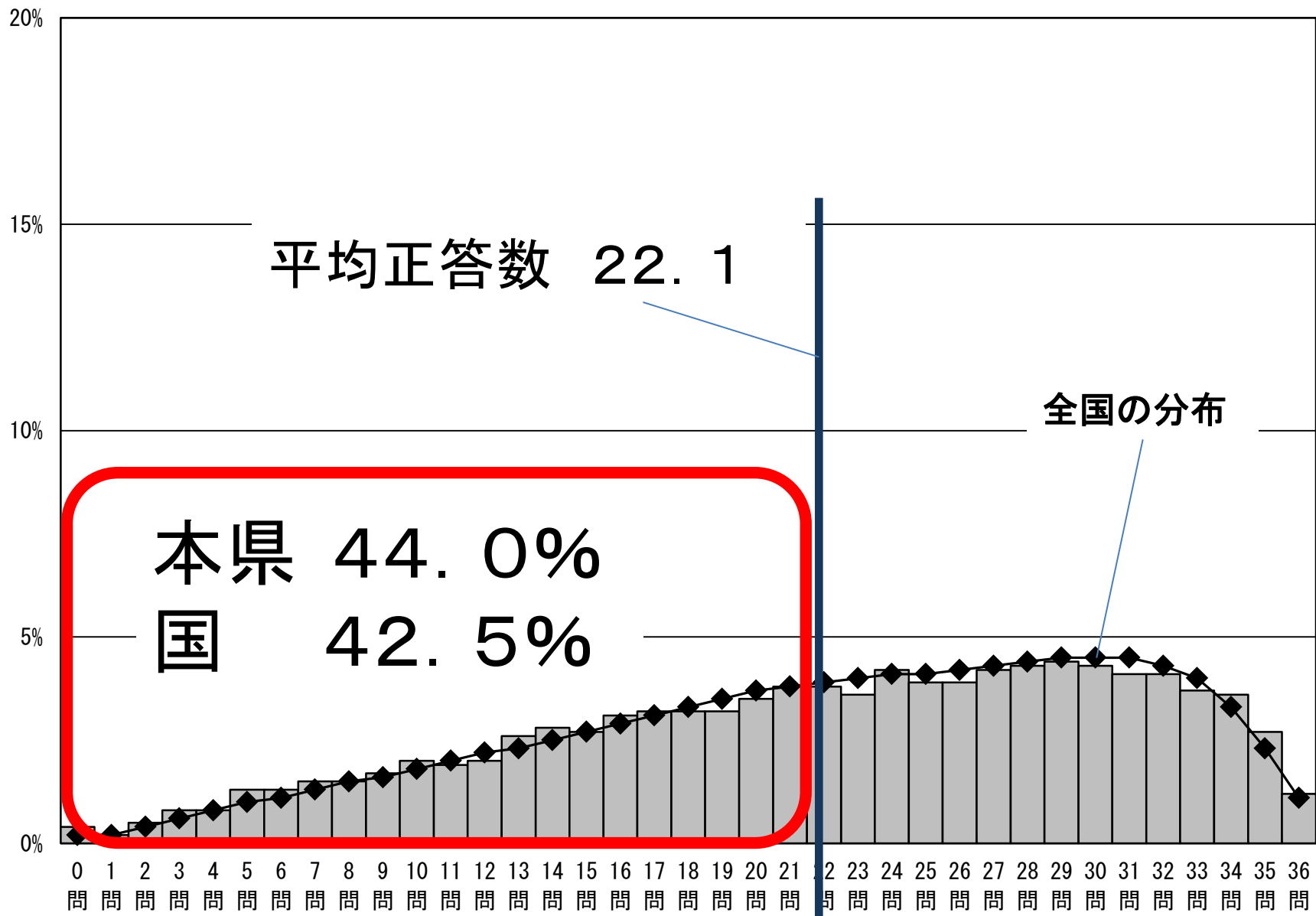
平成28年度全国学力・学習状況調査

滋賀県小学校 調査結果概況 [算数A:主として知識]



平成28年度全国学力・学習状況調査

滋賀県中学校 調査結果概況 [数学A:主として知識]



学年間での学びの接続について




課題

割り算の意味について、3年生で学習した「いくつずつ分ける」「いくつ分に分ける」から、「倍」や「1あたりの量」を求めるものに広がっていることへの理解が確実でない。

【平成20年度全国学力・学習状況調査】 〈算数〉A問題

4

テープが3本あります。テープの長さは、次のようになっています。

- ・ 赤色のテープの長さは 3 m 
- ・ 青色のテープの長さは 6 m 
- ・ 黄色のテープの長さは 12 m 

(1) 黄色のテープの長さは、赤色のテープの長さの何倍ですか。求める式と答えを書きましょう。

第4学年の学習内容

【答え】 $12 \div 3 = 4$ 4倍

滋賀82.8% 全国83.0%

(2) 青色のテープの長さは、黄色のテープの長さの何倍ですか。求める式と答えを書きましょう。

第5学年の学習内容

【答え】 $6 \div 12 = 0.5$ 0.5倍

滋賀54.4% 全国55.5%



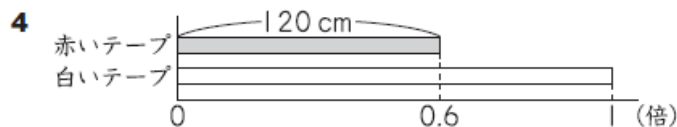
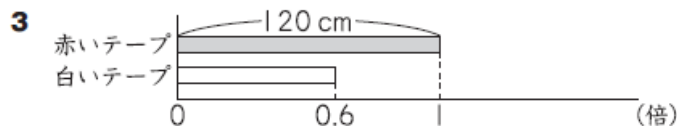
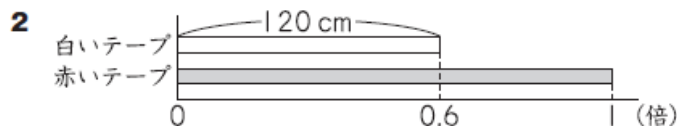
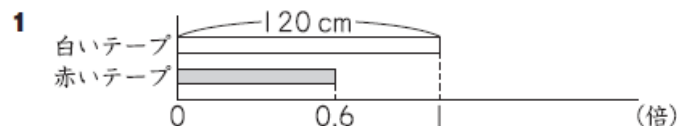
□倍ということはかけ算。かけ算をしたら積はいつも大きくなるはず。
割り算をしたら商はいつも小さくなるはず。

【平成24年度全国学力・学習状況調査】 〈算数〉A問題

3

赤いテープの長さは120 cmです。
赤いテープの長さは、白いテープの長さの0.6倍です。

(1) 赤いテープと白いテープの長さの関係を正しく表している図はどれですか。
次の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。



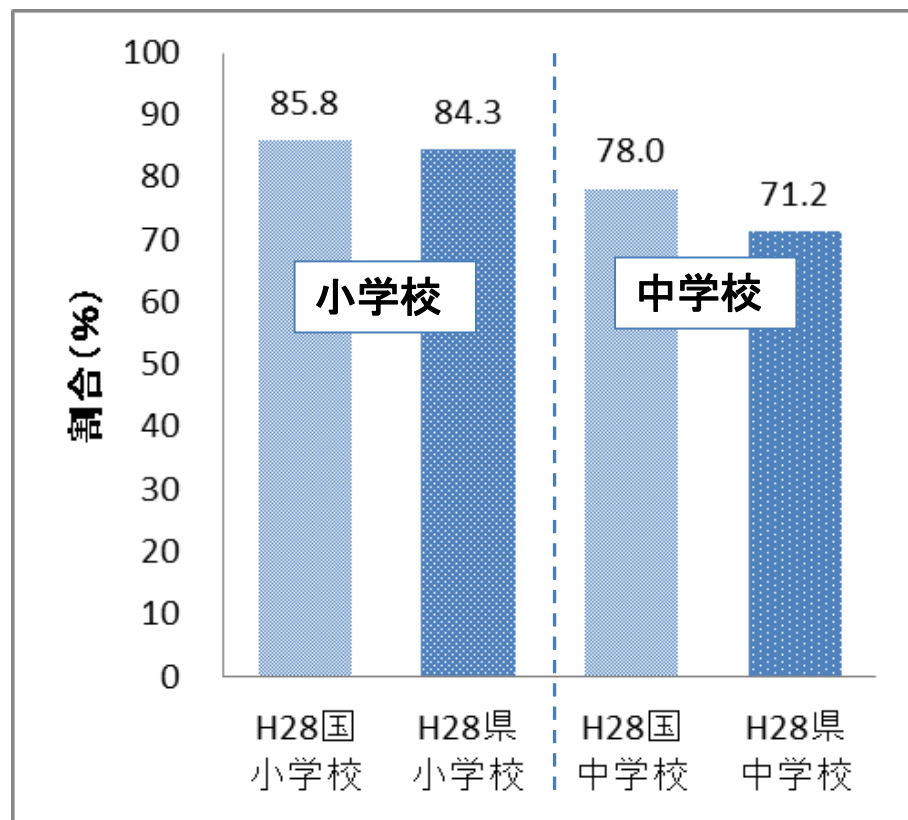
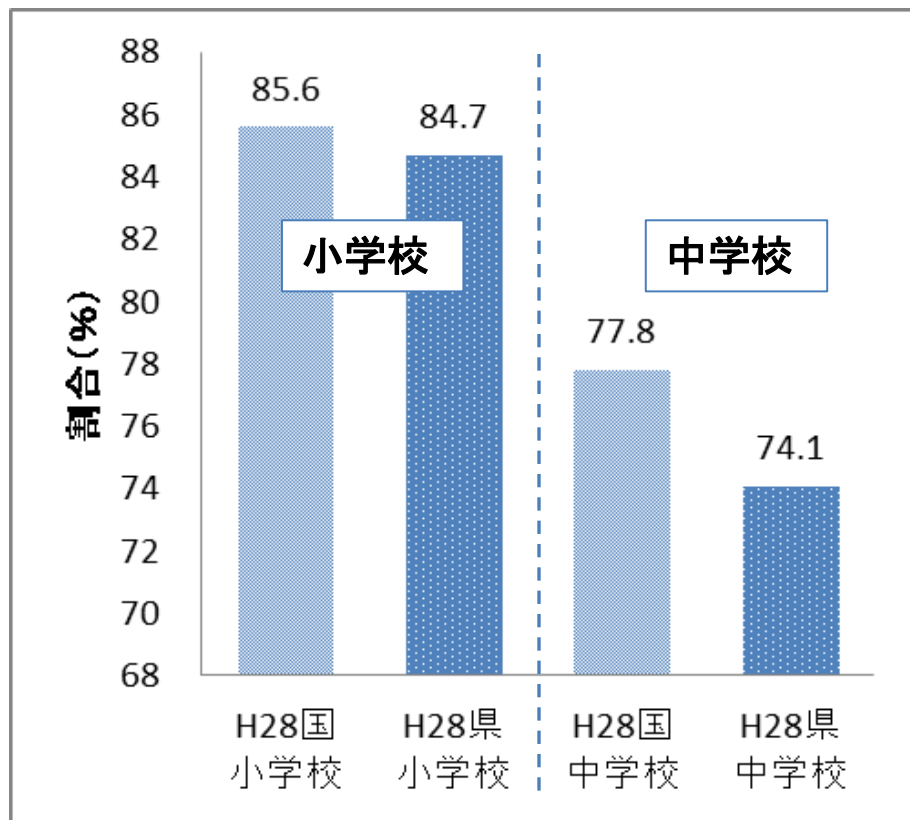
【答え】4 滋賀33.0% 全国34.0%

6

【平成28年度学校質問紙】 肯定的な回答をした割合 (%)

教育課程表（全体計画や年間指導計画等）について、各教科等の教育目標や内容の相互関連が分かるように作成していますか

指導計画の作成に当たっては、各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列していますか



肯定的な回答をした割合の本県と全国との差	小学校	中学校
	-0.9	-3.7

肯定的な回答をした割合の本県と全国との差	小学校	中学校
	-1.5	-6.8

・高等学校における教科・科目間の連携について
学校の特色に基づく教育課程の編成

カリキュラム・マネジメントの推進

新学習指導要領を見すえた連携の推進

2. 校種間の系統だった接続

① 保幼小の学びの接続について

幼稚園（保育所等）と小学校の生活のちがい

幼稚園（保育所等）の生活	小学校の生活
チャイムがない ・子供の生活リズムに合わせた1日の流れ	チャイム（45分） ・時間割に沿った1日の流れ
「遊び」を通して学ぶ 学びの芽生え ・身の回りの「人・もの・こと」が教材	「授業」から学ぶ 自覚的な学び ・教科書が主たる教材
保育室（自由な生活空間） ・総合的に学んでいくために工夫された環境構成等	教室（机・椅子・黒板） ・系統的に学ぶために工夫された学習環境等
幼児教育 ・5領域（健康、人間関係、環境、言葉、表現）を総合的に学んでいく教育課程等	小学校教育 ・各教科等の学習内容を系統的に学ぶ教育課程

保幼小の学びの接続の現状

- 子どもにとって、環境が大きく変化する
- 小学校教員は「かわいい1年生」という対応をしてしまう
(結果)
 - ・先生の話最後まで聞かずに、活動を始めてしまう子
 - ・授業の途中で、他の「気になること」に気持ちを向けてしまう子
 - ・本人のやる気を見のがしてしまう教師
- 保幼・小の教員間の連携の意識
 - ・入学時には子どもについての引き継ぎはあるが、その他の行事では子どもの育ちや学びについて協議することは少ない。



課題

- ・子どもの生活をつなぐことができていない。
- ・子どもの学びの体験をつなぐことができていない。
- ・保幼小それぞれの活動と取組を見合う機会がつかられていない。

②小中の学びの接続について

課題

(わられる数) = (わる数) × (商) + (あまり) の数量の関係を捉え、文字式に表すこと。

平成25年度 小学6年生

3年後 (同じ子ども)

平成28年度 中学3年生

【平成25年度全国学力・学習状況調査 <算数> A問題】 【平成28年度全国学力・学習状況調査 <数学> A問題】

3 ある数を3でわったら、商が9であまりが2でした。

ある数を求める式を、下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

1 $9 \div 3 + 2$

2 $9 \div 3 - 2$

3 $3 \times 9 + 2$

4 $3 \times 9 - 2$

【答え】 3

2 ある数を3でわると、商がaで余りが2になります。

ある数をaを用いた式で表しなさい。

【答え】 $3a + 2$

「9」が「a」に変わる

★この設問の県平均正答率

69.2%

DOWN

30.4%

★この設問の県無解答率

2.8%

UP

13.3%

このa(文字)って
どういう意味が
あったっけ?



③中高の接続の取組

- ・中高接続の課題

- ・中高の接続の対応状況

- ・中高一貫校における中高の接続状況